

Wjii 氏家幼稚園だより

第25号

ピカピカとちぎ
お世話になりました



観劇会

7日に観劇会を行いました。やってきたのは「町のおんがくやさん」。

内容は参加型の歌遊びとオペレッタでした。

オペレッタは「黄色い鳥の帕特」。意中の彼女、鳩のスイートルーを射止めるため、羽の色を黄色と偽ってデートにこぎつけたカラスの帕特。二人はいい感じに仲良くなるのですが、突然の雨に降られて、帕特は元の黒い羽根のカラスに戻ってしまいます。嘘をついたことを謝る帕特。さて、スイートルーは許してくれるのでしょうか。

わかりやすいストーリーと軽快なセリフ回し、明るい声で、表現の楽しさを伝えてくれました。

12月に発表会を控えている子どもたち。観劇が終わった後に、歌で言いたいことを伝える遊びをしたり、ステージに見立てたところで演技したりする姿が見られました。



発表会に向けて

12月に行われる発表会の練習が始まりました。ご家庭の皆様は、楽しみにしていらっしゃると思います。

行事の反省の中で、発表会に向かう1か月は、子どもたちも先生もある意味緊張感の中での生活になってしまい、発表会を意識した生活が、幼稚園本来の楽しさをそいでしまうのではないかとありました。

そこで、自然な形で子どもの表現を発表できないかということについて検討し、今年はそれに挑戦することにしました。

子どもたちが目を輝かせ、友達とイメージをつなぎ合いながら、つたなくても手作りでお面を作ったり、自由に語りを展開したりし、友達と共通の目的をもって発表を作り上げ、ご家庭の皆様の前で発表することが、自信や喜びになっていくと思います。

今年はそういった意味で、例年とは異なった発表会になるかもしれません。

毎日繰り返される子どもたちの生活の発表として子どもたちの自己発揮をご覧ください。

よろしくお願い申し上げます。



音楽に合わせてリズムを感じながら



歌も聞いてもらいたい

物語「11匹のねこ ふくろのなか」
に浸りきって





紙に無駄が出ない
よう、できるだけ大
きく取る。小道具も
頭を使うんだよな。

素敵な草のトンネルだ
よ。 これを使って動
物ごっこをするんだ。

